

第76回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2018年7月20日（金） 10:00～12:00

2. 場 所：東京理科大学 森戸記念館 第2会議室

3. 出席者（役職順/所属順、敬称略）

議 長：石川 孝重

副議長：桑江 良明、札野 順

幹 事：鎌田 潤一、吉沢 清晴

委 員：石橋 邦夫、小林 政徳、夏 恒、中野 智仁、三木 哲也、吉開 範章、

アドバイザー：池田 駿介

オブザーバー：川上 理英

事務局：木暮 賢司

4. 議題

- ①前回議事録(案)について（審議）
- ②第14回公開シンポジウムについて（審議）
- ③会員活動報告について（報告）
- ④各学協会の活動トピックス紹介（席上配布）
- ⑤次回第77回以降協議会日程について（審議）
- ⑥その他：

5. 議事

①前回議事録案にて、議事内容の確認、審議を行い、原案は承認された。

②第14回公開シンポジウムについて

- ・講師候補を検討し、8月中に講師の内諾を得ることとした。また、シンポジウムの主テーマ・主旨文については、札野副議長に依頼することとした。

③次回第77回以降協議会日程について以下を決定した。

- ・次回、第77回協議会 2018年10月11日（木）16:00～18:00 建築会館会議室

④札野順東京工業大学教授講演会「科学技術倫理2.0」

- ・札野副議長（日本工学教育協会）より、「科学技術倫理2.0—人と組織の『well-being（よく生きること）』を目指して—」と題して講演があった。

⑤定例の各学協会の活動概要を各学協会委員から報告した。

⑥その他

- ・第13回技術倫理協議会公開シンポジウム報告書をHPに掲載した。

第76回技術倫理協議会（2018年7月20日）会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	公正研究推進協会	技術倫理、情報技術、リスクマネジメントのE-learning3単元がほぼ完成。8月には完成予定。理工学分科会を7月6日に開催。技術倫理協議会担当委員は掛谷英紀委員とした。
2	電気学会	(1) 6月29日第44回倫理委員会開催した。トピックスとしては下記。 ・電気学会第11回技術者倫理研修会開催について テーマ「会社とビジネス倫理」 ～会社に働く者のよりどころを考える～ 講師1：リーバイ・ストラウトジャパン（株） コーポレート・コミュニケーション 山田 様 「価値による経営と持続的発展」（仮題） 講師2：コマツ コマツウエイ総合研修センタ 所長付 荒井 様 「コマツウエイの実践による人材育成」 ・2019年電気学会 春の全国大会（於：北海道科学大学）での倫理委員会主催シンポジウムテーマの審議。 テーマ：「情報化社会における倫理的課題」
3	電子情報通信学会	(1) 4月17日 電子情報通信学会倫理綱領に関する情報として、倫理事例集（β版）のWeb公開を実施。； http://www.ieice.org/jpn/about/code.html (2) 5月31日、6月1日、情報セキュリティ大学院大学にて、知的財産、デジタルコンテンツをテーマに、情報処理学会・電子化知的財産・社会基盤研究会と共同で、技術と社会・倫理(SITE)研究会を開催し、1件の招待講演；“理念と現実の乖離・相剋～IT社会の価値観と三止揚・MELT-UPに向けて～”（辻井）と18件の一般講演があった。さらに、専門委員会を開き、次年度の活動内容について議論を行った。
4	土木学会	
5	日本化学会	
6	日本機械学会	7月2日技術倫理委員会開催 1) 今期運営方針の確認、2) 日本機械学会年次大会（9月、関西大学）の特別企画の報告、3) WEB発信記事の進捗報告、4) 技術倫理規定の英文化の進捗報告等を行った。
7	日本技術士会	1. 5月21日（月）、124名の参加を得て、「AI技術と倫理（自動運転の倫理問題）」をテーマに「第10回技術者倫理シンポジウム」を開催した。過去の開催に比べ参加者が多く、本テーマに対する関心の高さが窺えた。 2. 第7回倫理委員会 平成30年6月21日（木）15:00～17:00

		<p>【綱領小委員会】</p> <p>①事例集の作成方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前事例集の流れを汲み、中堅技術者を対象の自己学習用とする。 ・「組織の中の技術者のあり方」、組織の中での技術者の立場を踏まえ個々の技術者が何をすべきかを考えさせるものにする。 ・技術者の行動、発案により、組織の状況を良い方向に導いた事例を掲載するため、情報提供を募ることとする。 <p>②2018年全国大会（福島）における専門会議について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倫理綱領の課題点と事例集作成方針について、意見交換を企画中。 <p>【啓発小委員会】</p> <p>①「第10回技術者倫理シンポジウム」開催報告（上記「I.」参照）</p> <p>②来年度シンポジウムのテーマの候補として「福島第一原発事故（風化させない視点）」、「企業のデータ改ざん」、「AI技術の続編」、「トピカルな技術の倫理」等が挙げられた。</p> <p>【情報小委員会】</p> <p>①2018年全国大会（福島）で開催予定の「技術者倫理情報連絡会」の概要</p> <p>②2019年全国大会（徳島）での倫理関連行事の企画方針</p> <p>【倫理教育検討WG】</p> <p>現在、複数メンバーが大学で講義を実践中。その講義内容を、取りまとめ方針に従い講義例として集約し会員に公開する予定。</p>
8	日本原子力学会	<p><u>6/19に委員会を開催。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018秋の年会（@岡山大学、9/5-7）における企画セッションとして、研究機関（JAEA他）における安全文化、技術者倫理に対する取り組み、事例紹介を主題として検討中。 ・9/20に原子力安全のための組織文化に関する課題、技術者倫理に関する個人と組織のかかわりを主題に研究会の開催（@東京大学本郷キャンパス）を検討中。 ・至近の不正事例（日産・スバルの完成検査、神戸製鋼所・三菱伸銅・三菱電線の検査データ書き換え、他）、原子力発電所再稼働について議論し、自らの活動や倫理規程に盛り込むべき項目について検討中。
9	日本建築学会	<ul style="list-style-type: none"> ・倫理委員会が5月24日、7月12日に開催され、①倫理実践検討小委員会報告、建築倫理教材開発WG報告があった。②2018年度大会（東北）の研究懇談について企画・進め方、③技術倫理協議会シンポジウム等について検討した。④開発倫理の事例について話題提供があり懇談した。 ・倫理実践検討小委員会が6月20日に開催され、組織倫理と個人

		<p>倫理などテーマについて倫理をどのようにより実践することができるかについて検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築倫理教材開発WGが5月11日、6月15日に開催され、①倫理教材の開発目標、②倫理教材のコンテンツならびに作成方法の検討等が行われた。
10	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ・第66回研究講演会オーガナイズドセッション実施－志向倫理 (Aspirational Ethics) から捉える新たな技術者倫理教育－：8月30日(木)名古屋工業大学：講演7件＋パネルディスカッション ・志向倫理をテーマに11/10(土)第4回研究倫理WS(基調講演有り)、11(日)第19回技術者倫理WSを連日で開催予定。
11	日本非破壊検査協会	
12	日本マリンエンジニアリング学会	

(以上)